

# 令和5年度 2学年授業改善プラン

大田区立矢口小学校

## 1. 昨年度の授業改善プランの検証

- 家庭学習や読書の習慣が身に付いている。
- どの学習も意欲的に取り組み、自分なりに考えて学習に取り組める児童が増えてきている。
- ◆相手を見て、自分の意見を話したり、教員の話や友達の考えを聞いたりすることが難しい児童が特定数いる。

## 2. 各教科の授業改善プラン

### 【国語】

観点別課題(◆)と改善プラン(○)		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>◆平仮名や片仮名、助詞、拗音、長音、濁音、促音を正しく書く能力は個人差がある。</p> <p>◆句点、読点、かぎ、ダッシュの使い方や、マスのどの位置に書くかの知識能力にも個人差が見られる。</p> <p>○それぞれのクラスで、復習する時間を設定し、課題に合った資料を作成し、反復指導する。</p>	<p>◆書きたいこと、伝えたいことが見つからない、分からない、という児童もおり、個人差が大きい。</p> <p>○自分の経験や想像したことを基に、伝えたい事を書き表す力を伸ばす。</p> <p>○週に一度日記を書くことで、継続的に書き表す力を伸ばす。</p>	<p>◆読書に取り組む意欲が児童によって差が大きい。</p> <p>○図書の日や、朝読書の時間を活用して、本を紹介し合う時間の設定をする。また、単元に合わせた本を、いつでも読めるような環境を設ける。</p>

### 【算数】

観点別課題(◆)と改善プラン(○)		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>◆繰り上がり繰り下がりの計算や、単位換算の個人差が見られる。</p> <p>○個人に合ったプリントを作成し反復練習をする。また日常生活の中で、時刻や時間を使い慣れさせる。</p>	<p>◆問題文の読み取る力が弱い。</p> <p>○習熟度に応じて話し合い活動を工夫し、分かったことや求めたいことを整理する。</p> <p>○なぜ、このようになるのか(式や計算の仕方など)を考える場面を作る。</p> <p>○具体物や図を用いて、式や計算などの仕方を考える力を養う。</p>	<p>◆すすんで学習する児童と、受け身の児童との差がある。</p> <p>○自分から取り組めるように、興味をもたせたり、活動方法を提示して選ばせたりして考えるきっかけを与える。</p>

【生活】

観点別課題(◆)と改善プラン(○)		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>◆自分との関わりとして考えることが難しい。</p> <p>○学校、家庭、地域、公共物、身近な自然、動植物、自分の成長などの様子や、それらと自分との関わりやよさに気付くような場面を設定する。</p>	<p>◆自分なりの工夫をして表現することに個人差が大きい。</p> <p>○気付いたことや楽しかったこと、自分なりに工夫したことなど、視点を定めて考えさせるようにする。</p>	<p>◆自分たちで活動計画を立てることが難しい。</p> <p>○学習計画を示して、見通しをもたせ、単元ごとの活動の振り返りを大切にする。児童が興味をもてる課題や活動の工夫をし、主体性を高める。</p>

【音楽】

観点別課題(◆)と改善プラン(○)		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>◆楽器の演奏や歌唱がまだ2年生として未熟な部分がある。</p> <p>○基本を丁寧に指導し、習熟を図っていく。</p>	<p>◆リズムや拍をとらえて演奏したり表現したりすることが難しい。</p> <p>○音の長さや強弱を意識させる。また、演奏するとき気をつけることを伝え練習する。</p>	<p>◆旋律の特徴を感じ取ったり、積極的に表現したりすることがうまくできない。</p> <p>○旋律の特徴や児童の表現のよかったところを伝えながら活動していき楽しめるようにしていく。</p>

【図画工作】

観点別課題(◆)と改善プラン(○)		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>◆扱ったことのある材料や用具がまだ少ない。</p> <p>○題材に応じて様々な用具や材料に触れさせていく。</p>	<p>◆友達や既存のものを真似てしまう児童がいる。</p> <p>○児童相互の鑑賞活動を通して、様々なよさがあることに気付かせていく。</p>	<p>○題材のめあてを意識して活動に取り組ませたい。</p> <p>○毎時間のめあてを提示し、何をするのかを明確にする。</p> <p>○めあてを達成させるために、どんな活動や技術が必要か考えさせ、活動に取り組ませる。</p>

【体育】

観点別課題(◆)と改善プラン(○)		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>◆いろいろな運動遊びの基本的な動きを身に付けていない児童がいる。</p> <p>○児童により得意苦手な運動があるため、準備運動のときに簡単な動きで楽しめるものを取り入れる。</p>	<p>◆運動遊びで、工夫して遊べる児童と遊べない児童がいる。</p> <p>○工夫して遊ぶことが難しい児童には、友達の真似をさせるとともに良いところを見付けさせる。</p>	<p>◆いろいろな運動遊びで、安全に遊べない児童がいる。</p> <p>○安全な体の動かし方や、ルールを伝えるとともに、理由を考えさせる。</p>